

年頭のごあいさつ 越生町長 新井 康之



新年おめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より町政運営に対し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスは全世界で猛威をふるい、現在でも変異株の出現により予断を許さない状況です。そしてこれにより、私たちの生活様式は一変してしまいました。また経済や観光も大きな影響を受けました。

このような状況の中、私は昨年の2月に町長に就任させていただいてから、全力で町政に取り組んでおります。中でも新型コロナウイルス対策に重点を置き、感染症対策と経済対策を進めております。就任していち早く新型コロナウイルスに関する相談室を開設いたしました。ワクチン接種は、スピード感を持って臨み町民の皆様のご協力のもと、12歳以上で2度の接種を終えられた方は約9割に達し、国や県の接種率を上回っております。現在3回目のワクチン接種の準備を進め、65歳以上の方は1月末の開始を予定しております。

経済対策は国の交付金等を活用し、町

内の事業者支援として、アフターコロナを見据え、100万円以上の設備投資を行った事業者に対し設備投資費用の一部として補助金を交付する「アフターコロナを見据えた設備投資補助金」、雇用を継続するために雇用調整助成金等を受けている事業者に対し奨励金を支給する「雇用確保奨励金」、事業を継続するためにセーフティネット保証による融資を受けた事業者へ支援金を支給する「中小企業セーフティネット保証融資支援金」などの制度を設けました。また、小規模事業者支援事業として、商工会が実施する事業を支援いたしました。「またのお越しをチケット」事業、飲食店・小売業・各種サービス業への支援、テイクアウト用使い捨て容器と使い捨てマスクケースの配布、町内で開業する事業者への支援金の給付などです。

町民の皆様には、水道料金の基本料金の4か月分をお支払いいただかなくて済むようにいたしました。そして公共施設感染予防対策として、各公共施設に顔認識型検温カメラを設置し、足踏み式消毒スタンドも設置しました。

子育て、教育に関しては、国の子育て世帯への臨時特別給付金10万円を一括し

て交付しました。また小中学校給食費を6か月分無料とする補助、学校が休校の場合でも身近な公共施設で児童生徒がタブレット端末を活用できるように環境を整えました。保育園・幼稚園には感染症対策として空気清浄機や消毒液の購入等に対して補助をいたしました。

昨年はNHKの大河ドラマ「徳川家康」の「晴天を衝け」が放映されました。これに伴い来訪者の増加を見込み、越生の観光資源の充実を図りました。また越生梅林園内に新たに「福寿草園」を設置して梅林の一層の魅力アップを行いました。

主な工事としては、現在「中央公民館耐震化環境改善工事」を行っております。これは災害時の避難所として三密対策のため面積を拡大し、安全対策とトイレの改修など環境改善を図るものです。また、成瀬で行われている町道1-7号線改良工事は、令和4年度中の完成を目指しております。完成に伴い、比丘尼橋から旧県道交差点までの1.2キロメートルがつながり、通学路の安全性が向上するとともに、緊急車両の円滑な通行も確保されます。

「越生町太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例」の素案について、町民の皆様からご意見を募集したところ、多数のご意見が寄せられました。皆様からの貴重なご意見を反映し、越生町の最適な条例となるよう見直していきたいと考えております。ご意見をいただきました皆様には心からお礼申し上げます。なお、条例案につきましては随時公開してまいります。

自治体間交流は現在、朝霞市、台東区、豊島区、睦沢町などと交流を進めております。私は「新井康之」宮代町長と同姓同名で、全国的に見ても同姓同名の首長はいないということ、マスクでも話題になりました。宮代町とも交流を進めてまいります。

今後も「安心元気な越生町」のスローガンのもと、職員の先頭に立ち一丸となつて町政の発展のために全身全霊で取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多き素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

宮代町「新井康之町長」が来町されました

令和3年3月、同姓同名が縁で越生町の新井町長が宮代町の「新井康之町長」を訪問したことを機に、この度、再選された宮代町新井町長が11月12日来町されました。

両町長は、意見交換の席で両町の発展や住民福祉の向上について協力連携していくことを確認しました。

総務課 自治振興担当

☎内線215



▲新井康之宮代町長と新井康之越生町長